

# 最新のファームウェアにすれば より使いやすくなる！

ファームウェア更新にも使う  
充電用のマイクロUSB端子

常に更新されて続けているセナ製品のためのファームウェア。手持ちのインターコムを最新で、使いやすいものにするには、逐一新しいファームウェアに更新しておくことをおすすめしたい。

更新はパソコンにセナが提供する専用ソフトをインストールし、パソコンとインターコムをUSBケーブルで接続して行う。作業はソフトの指示に従って進めるだけで、新しいファームウェアのダウンロードからインターコム側の書き換えまで簡単に進められる。

セナ製品のマイクロUSB端子はファームウェア更新と充電のためだ。セナのホームページを見ればファームウェアの更新は、セナのホームページ上、またはジョグダイヤル倶楽部へ登録しているユーザーにメールで随時アナウンスされてくる。充電の時にインターコムを常に最新状態にできるのだ。



## アップデートをすると何がかわるの？

ファームウェアを「セナBluetoothステバイスマネージャー」のPCソフトを使い、進化できるセナのインターコム。例えば20Sでは、後から登場したハンドルリモコンに対応したり、音楽プレーヤーやA2DP方式のナビといった2つのA2DP機器を使う「デュアルA2DP」に対応するなど、アップデートで新しい機能が追加可能となった。また、2016年夏にはFMラジオ対応のモデルで、受信できる周波数帯域を拡張するなどアップデートのたびに便利に、そして使いやすくなっている

アップデートすれば  
ハンドルリモコンにも  
対応できる！



**20S**  
価格：3万6072円（ソロ）6万9984円（ペア）  
同時通話：8人 通信距離：最大2km

セナ・インターコムの最高峰モデル。2個のBluetoothモジュールを搭載し、グループインターコムで最大8人との通話も可能だ

ループ録画で  
長時間の撮影も  
取り逃さない！



**10C**  
価格：5万3784円  
同時通話：4人  
通信距離：最大1.6km

アクションカムと一体になったインターコム。フルHD画質の動画にインターコムを通じた会話の声を録音できる

## 専用ソフトを起動したパソコンと インターコムをUSBケーブルでつなぐ

パソコンソフト「Sena Bluetooth Device Managerソフトウェア」を使えば、セナ製品のファームウェアの更新や復元ができるほか、インターコムの機能の設定といったこともできる。ファームウェアは頻りに更新されることもあり、セナ製品のユーザーであれば、このソフトをパソコンに入れて活用したいものだ



**10S**  
価格：2万9592円（ソロ）5万7024円（ペア）  
同時通話：4人 通信距離：最大1.6km

ラインナップ中でスタンダードモデルに位置付けられる。最大4人との同時会話や、デュアルA2DPといった機能も搭載する



セナBluetoothステバイスマネージャーを  
起動



あとはアップデートを  
画面上の案内通りに  
進めるだけだ

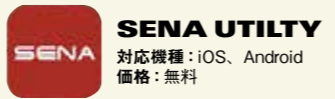
ファームウェアの更新は、パソコンにインターコムを接続し、「デバイス認識」を押せば自動的にソフトが機器を識別。更新が必要であれば、ソフトの指示通りに作業すればいい



PCからも  
設定可能！  
ソフトを使えば、インターコム内のさまざまな機能の設定ができる。特にSpeedダイヤルやFMラジオ周波数の数字の入力にはとても便利だ

## スマホ用アプリ(日本語)も 使い方をチェックできる

インターコムの機能やグループインターコムの設定ができるアプリが「セナ・ユーティリティ」。画面を見ながら操作できるのが便利。このアプリも随時最新バージョンが公開されていて、アップデートをお忘れなく



**ユーザーズガイド**  
インターコムの使い方に困ったらアプリの「ユーザーズガイド」をタップ。取扱説明書(英語)が読める

※ スマホのアプリでファームウェアのアップデートはできません

## インターコムの設定

インターコムの各種機能も設定できる。特にスピードダイヤルやFMラジオの周波数入力にはとても便利だ



## グループインターコム

グループインターコムの設定はアプリから。メンバーを登録してリストを作り、インターコムに送信する

